

横浜市営地下鉄ブルーライン「あざみ野～新百合ヶ丘」の延伸について

- 高速鉄道3号線の延伸(あざみ野～新百合ヶ丘)について、整備効果、延伸区間の費用対効果及び採算性が認められることから、横浜市として、事業化することとしました。
- 本路線により、鉄道ネットワークの充実による広域的な交通利便性の向上や、新幹線へのアクセス機能の強化とともに、新駅周辺のまちづくりなど、沿線地域の活性化が期待されます。
- 今後、国や関係者との協議・調整を進め、鉄道事業法や都市計画、環境影響評価等の手続等を経て、早期の事業着手を目指します。

整備区間：あざみ野～新百合ヶ丘 整備延長：約6.0km～6.5km

概算事業費：約1,690億円～1,760億円

ルート・駅位置：新駅4駅（既設あざみ野駅を除く）

開業：平成42年開業目標（交通政策審議会答申の目標年次）

概略ルート・駅位置



※概略ルート3案について、総合的に評価した結果、「東側ルート」を、より整備効果が高い有力ルート案と考えています。

※詳細については、平成31年1月23日付記者発表資料「横浜市営地下鉄ブルーライン「あざみ野～新百合ヶ丘」を延伸へ！～事業を円滑に推進するため、横浜市と川崎市で相互に連携・協力します～」をご覧ください。